

## 社会福祉法人九戸村社会福祉協議会令和3年度事業計画

今日、新型コロナウイルス感染症の流行により私たちをとりまく状況は一変し、昨年まで当たり前であったことが当たり前ではないことが多くなり、村内でも多くの方々が様々な影響をうけております。当協議会でも全ての事業を実施できる状況ではありませんが、新型コロナウイルス感染症の予防策を講じながら、介護保険サービス、地域福祉事業を進めております。令和3年度もみなさんの身近な社会福祉協議会としての役割を果たしていくよう努めてまいります。

また、特に九戸村においても少子高齢化が進み、現在高齢化率（65歳以上）43.5%であり、昨年の同時期と比べ1.1%増、また75歳以上（後期高齢者）の割合も23.6%となっております。それに伴いひとり暮らし高齢者世帯・高齢者のみの世帯は増加の傾向にあるとともに、認知症と思われる高齢者も増加の傾向にあります。

このような情勢の中、本年度も引き続き、九戸村・包括支援センター・民児協等関係機関との連携、協力を得ながら地域と一体となった見守り活動を推進し、高齢者・障がい者等が安心して暮らせる地域づくりを目指してまいります。

令和2年度は、「九戸村社会福祉協議会地域福祉活動計画」（令和元年度～令和5年度）のなかでも地域の皆さんの要望が多かった「買い物支援」・「除雪支援」・「見守り活動」については、順調に事業を推進することができました。令和3年度も利用者・各関係機関のご意見を聞きながら事業を進めてまいります。

また、「ともに生き、ともに育み、安心して暮らせる地域社会を目指して」を基本理念とした活動ができるよう令和3年度も、後期高齢者のみの世帯に対する総合相談に対応し、在宅訪問等も含めた見守り活動の展開を関係団体等の協力を得ながら進めてまいります。

### 1. 法人運営事業

当協議会の基盤であり、法人運営の効率化・組織強化・事務局体制の充実強化・職員の資質向上を図るとともに、各部署との連携を強化し研修体制の充実に努める。

- 一般会費収入目標額 1,330,000円 普通会費（1世帯700円×1,900世帯）
- 職員設置補助金（村） 4,946,000円
- 寄付金収入 250,000円

### 2. 地域福祉事業

九戸村内に居住する寝たきり虚弱者や障がい者等の福祉向上を図るため、その活動を積極的に推進するとともに、定期的な通院に対する介護者の負担軽減を図るため、村からの委託を受けて、管内においての通院時で月2回を限度とし、車椅子仕様車、及びストレッチャー仕様車で移送サービスを実施する。

また、独居・高齢者世帯の希望する方々に、週1回安否確認を含め給食サービスを実施する。

- 移送サービス事業受託金収入（村） 322,000円  
年間移送計画数 80回
- 給食サービス事業受託金収入（村） 334,000円  
給食サービス利用料収入 150,000円（300円×500食）

### 3. ボランティア活動推進事業

ボランティアの派遣調整を行うとともに、地区ボランティア活動の支援・援助を行い、地区住民のボランティア活動への参加を推進する。ボランティア研修等を開催し、ボランティアの育成を図るとともに、希望する学校に対してはキャップハンディ体験等取り入れながら高齢者・障がい者への理解を深めていただく活動を展開する。

ひとり暮らし高齢者の健康づくり活動や、寝たきり・閉じこもり防止等を目的として、おでかけサロンを引き続き実施するほか、地域での活動支援にも努め、合わせて見守り活動の推進を行う。

- ボランティア活動推進事業受託金収入 (村) 3,239,000 円
- 主な実施事業 おでかけサロン (年 1 回)、子育てサロン (月 1 回)、福祉バザー (年 2 回)、声の広報、キャップハンディ講座 (申請分)、見守りネットワーク推進、地域ごとふれあいサロン (5 団体) 等

### 4. 水中ウォーキング事業

村からの受託事業で、水の浮力により足腰・膝等の負担を軽減し、腰痛や膝の痛みをもった高齢者等でも無理のない運動を行うことで体力の維持増進を図り、介護予防に資することを目的として実施する。

- 水中ウォーキング事業受託金収入 (村) 2,721,000 円
  - ・週 2 回 (日中月曜日、木曜日) 開催、年開催回数 100 回 (予想述べ人数 600 人)

### 5. 生活管理指導員派遣事業

介護保険非該当の村内在住高齢者 (概ね 65 歳以上) の日常生活支援を目的に、受託事業として実施する。

- 生活管理指導員派遣事業受託金収入 (村) 312,000 円
  - ・派遣予定述べ回数 104 回

### 6. 訪問介護事業

介護保険認定者を対象とし、居宅において家事援助、身体介護、通院介助等日常生活支援を実施する。

- 介護保険収入見込額 10,160,000 円
  - ・居宅介護料 ————— 9,310,000 円
  - ・日常生活支援総合事業収入————— 850,000 円

### 7. デイサービス事業

日常生活支援総合事業・介護保険認定者対象のデイサービスを実施する。

- 介護保険等収入見込額 41,847,000 円
  - ・居宅介護支援料 ————— 24,592,000 円
  - ・日常生活支援総合事業収入————— 14,068,000 円
  - ・食費 6,374 食 ————— 3,187,000 円

### 8. 総合福祉センター管理運営事業

村からの受託事業で、九戸村総合福祉センターの機能をより有効に活用し、各種福祉事業に対し、住民がより多く参画できる拠点となるべく運営に取り組むとともに、福祉センター 2 階の居住部門の管理運営も職員を配置し実施する。(居住利用者 16 名) また、令和 3 年度も、高齢者総合相談所の機能をも考慮し運営していく。

- 総合福祉センター管理運営受託金収入（村） 12,494,000 円
- 食事サービス料収入（300 円×10,800 食） 3,240,000 円
- 電気利用料収入（実費徴収年間分） 200,000 円

9. ひとり暮らし高齢者の集い事業

村からの受託事業で、「いきいきふれあい集会」を開催し、ひとり暮らし高齢者が一堂に顔を合わせ、歓談を通して孤独感の解消や相互の親睦を深め、老後の生活を豊かなものにするを目的に実施する。

- 在宅老人福祉事業受託金収入（村） 171,000 円

10. 共同募金助成金事業

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金を原資として様々な福祉事業を展開する。

- 一般募金配分金収入（赤い羽根） 1,035,000 円  
     自主財源繰入金 35,000 円 計 1,070,000 円

区 分	金 額	内 訳
老人福祉活動費	290,000 円	ひとり暮らし高齢者の集い事業 20,000 円 おでかけサロン事業 20,000 円 ヤクルト給付事業 16,000 円 買い物支援事業 90,000 円 ふれあいマッサージ事業 104,000 円 高齢者総合相談事業 40,000 円
障がい児・者福祉活動費	20,000 円	地域活動支援センターエール活動費
児童・母子福祉活動費	220,000 円	福祉協力校助成事業 210,000 円 子育て支援（サロン）事業 10,000 円
地域福祉総合支援事業費	540,000 円	ボランティアセンター運営費 40,000 円 ボランティア連絡協議会助成 20,000 円 スノーバスターズ活動事業 20,000 円 ボランティア活動保険 90,000 円 福祉大会開催事業 50,000 円 心配ごと相談事業 99,000 円 広報事業 221,000 円
計	1,070,000 円	

- 歳末たすけあい募金配分金収入 1,100,000 円  
 歳末たすけあい募金を原資として、村内各福祉施設及び村内の支援を要する各世帯へお見舞金の配分を実施する。配分金額・配分対象者については、歳末たすけあい配分委員会において決定する。

11. 九戸村福祉基金造成事業

村全体の福祉に活用することを目的として、各団体・個人等からの寄附金を福祉基金として積み立てる。

- 令和3年度積立目標額 255,000 円

#### 1 2. 助け合い金庫運営事業

生活上又は医療継続上、その他生計維持のために一時的に現金を必要とし、かつ他から融資を受けることのできない方を貸付対象として実施。

- 令和3年度貸付予算額 700,000 円
- ・貸付限度額 1件 50,000 円

#### 1 3. 生活福祉資金運営事業

岩手県社会福祉協議会からの受託事業で、生活福祉資金貸付窓口業務を実施し、所得の少ない世帯、障がい者世帯、要介護者世帯、高齢者同居世帯に対して、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図ることを目的として実施。又、大学・専修学校等への修学資金の貸し付けも行う。

- 生活福祉資金受託金収入 120,000 円(事務受託金)

#### 1 4. 地域活動支援センター運営事業

障がい者の創作的な活動や生産活動、社会との交流促進など、さまざまな活動を支援する場としての地域活動支援センターを村より受託し運営する。

- 地域活動支援センター事業受託金収入 (村) 5,475,000 円
- ・利用定員 10名

#### 1 5. 障がい福祉サービス事業

障がい者が地域社会で自立した生活を送ることができるよう、居宅介護事業を実施する。

- 自立支援費給付費収入 324,000 円 (利用者2名で算定)

#### 1 6. 学童保育事業

村からの受託事業で、勤労者世帯における小学校児童のうち、放課後等に保護を要する児童に対し、遊びや生活の場を提供し健全な育成を目的として実施する。

- 学童保育受託金収入 (村) 7,145,000 円

#### 1 7. 高齢者就労支援事業

高齢者が健康を保持し、今まで培ってきた知識や経験を生かし、生きがいをもち地域社会に貢献することによって、より有意義な生活を送ることができるよう九戸村シルバー人材センターとともに村内の高齢者の就労を推進する。

- 高齢者就労支援事業受託金収入 (村) 1,120,000 円
- (社協) 986,000 円

#### 1 8. 居宅介護支援事業

介護認定者の意向、生活状況、身体状況等をもとにケアプランを作成し、又、それにもとづいて、指定サービス事業者との連絡調整を行う。

○介護保険収入見込額 12,774,000 円

区 分	人数(人)	介護報酬 (円)
要介護 1・2	45	6,679,000
要介護 3・4・5	31	5,999,000
認定調査料	37	96,000
計	113	12,774,000

◇ その他

・九戸村地域活動計画の推進

平成30年度に策定した九戸村地域活動計画について、令和3年度もより一層の事業推進を行い、策定3年目にあたり事業の進捗状況を把握するとともに、事業の見直しを行う。

①買い物支援事業

・高齢者世帯対象 月2回 年24回 (利用延べ人数 360人)

②スノーバスターズ

高齢者・障がい者世帯対象

・見守りボランティア (概ね80歳以上の高齢者世帯対象) 1月、2月、3月  
(6回開催) 一般、小中高生

・除雪有償ボランティア 12月～3月

③高齢者総合相談事業 (概ね65歳以上)

予算措置—共同募金助成事業

・日常生活自立支援事業

高齢者や障がい者が地域で安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助や代行、またそれに伴う日常的な金銭管理を実施する。

・福祉団体等への支援活動

団体事務局を行い、活発な活動に繋げることを目的として支援活動を行う。

九戸村共同募金委員会事務局、九戸村老人クラブ連合会事務局、九戸村身体障害者協会事務局、九戸村ボランティア連絡協議会事務局、九戸村シルバー人材センター事務局